



令和6年度
第62回 群馬県文学賞
受賞記念講演会

「群馬県文学賞」は、群馬県における文学活動の振興を図るため、1年間の文学各部門の創作活動の中から、特に優れた作品を選奨しています。

今回は、令和6年度第62回群馬県文学賞を受賞の5名のうち4名の方の講演です。

日時

令和7年 2月23日(日・祝)
13:30～15:30(13:00～受付)

会場

群馬県立
土屋文明記念文学館
2階研修室 (高崎市保渡田町2000)

※館内への生花の持ち込みはご遠慮ください。

講演

短歌

伊与久 敏男氏「短歌は生きる証」

詩

石井 一比庫氏「私の詩の書き方」

小説

松井 蒼馬氏「群馬と創作」

評論

神保 喜利彦氏「^{ちず}地図なき山を^{やま}行く^ゆ
～研究苦勞談～」

〈申込期間〉

◎電話(8:30-17:15) または
◎イベント申込フォーム

1月17日(金)～2月20日(木)

〈申込方法〉

電話または当館HP内「イベント申込フォーム」にてお申込みください。
(先着順)

お名前・申込人数・申込者(代表者)の連絡先電話番号

群馬県立土屋文明記念文学館
TEL. 027-373-7721

申込フォームはこちら▶

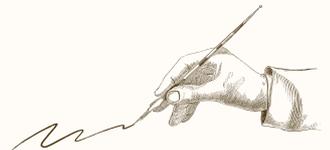


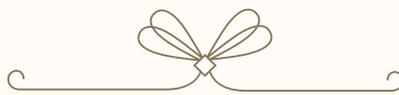
○定員100名(参加無料)
※満席の場合はHPでお知らせします。

〈受賞作品ミニ展示〉

2月8日(土)～3月16日(日)

受賞者の作品、図書・雑誌を
ご覧いただけます。(無料)





第62回 群馬県文学賞受賞者プロフィール

短歌部門

伊与久 敏男 氏（榛東村）「介護の日々」(30首)

平成30年 第1歌集「霧の中で」上毛芸術文化賞受賞、短歌結社「黄花」会員
令和 2年 短歌結社「まひる野」会員
令和 3年 第2歌集「風の音」日本歌人クラブ優良歌集
令和 5年 第68回まひる野受賞

俳句部門

小林 えつ子 氏（高崎市）「初暦」(30句)

平成20年 句作開始。同時に「若葉」入会。鈴木貞雄主宰に師事
平成28年 艸魚賞（若葉新人賞）受賞。「若葉」同人
令和 4年 「若葉」終刊により僚誌「岬」入会。同人
令和 5年 「ひろそ火」入会。木暮陶句郎主宰に師事

詩部門

石井 一比庫 氏（高崎市）「手、のほほんと、三月の最後の日に、 チキンラーメン、春の公園にて」

昭和58年 「まひる」同人
平成 4年 「高崎現代詩の会」会員
平成30年 「群馬詩人クラブ」会員

小説部門

松井 蒼馬 氏（桐生市）「1面、降版します 特命記者の事件簿」

令和3年8月 「萌乃ポトス」の筆名にて、小説をネットで投稿し始める
令和6年2月 第四回文芸思潮新人賞にて、短編「匿名記者アカウント」が奨励賞受賞
3月 角川書店より、単行本「1面、降版します 特命記者の事件簿」を出版し、
小説家デビュー
8月 第23回『このミステリーがすごい!』大賞（宝島社主催）にて、
長編「私の価値を愛でるのは？ 十億円のアナリスト」が最終候補作に選出

評論部門

神保 喜利彦 氏（前橋市）「東京漫才全史」

平成29年 東京漫才研究サイト「東京漫才のすべて」を開設
平成30年 東京漫才の人々を集めた「東京漫才調査報告及資料控」（私家版）を発行
令和 元年 上記を辞典風にふくらませ加筆した上下巻の人物事典「東京漫才師大系」を
発行（私家版）
令和 3年 1月より芸能調査冊子「藝かいな」を発行。10月現在45号